

事業名	新規 児童生徒の障害者理解促進事業
目的	<p>児童生徒及び教員が、障害のある方とのふれあいを通して、障害に対する理解を深め、偏見や差別のない共に生きる地域社会をつくる人材となるよう支援する。</p> <p style="text-align: center;">↑</p> <p>【検討会から示された施策の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援教員の配置 ・環境整備 ・教員の質向上策（検査研修含む） ・ふれあい交流
概要	<p>宇部市立小・中学校の児童生徒が、障害者福祉施設や特別支援学校を訪問し、見学・交流を行う。</p> <p>訪問先 受け入れ可能な市内の障害者福祉施設、及び、県内の特別支援学校</p> <p>実施校 小学校8校（24校中）、中学校4校（13校中）</p> <p>その他 事前・事後指導の充実が図れるよう支援する。</p>
予算額	3,240千円
予算内訳	<p>交通費(バス代) 70,000円×36(実施クラス数) = 2,520,000円</p> <p>受入施設謝金 30,000円×12(学校数) = 360,000円</p> <p>事前・事後指導経費 10,000×36(実施クラス数) = 360,000円</p>